

伝える 災害の記憶展 出品目録

展示期間は前期：令和3年3月20日～4月18日 後期：4月20日～5月16日

No.	作品名	作家名等	時代・年代	材質・技法	員数	展示期間
1	新板京絵図		天明八年(二七八八)	木版墨摺	一枚	通期
2	京洛中大焼節届の次第		天明八年(二七八八)	紙本墨書	一枚	前期
3	天明八年京都大火図		天明八年(二七八八)	紙本墨書淡彩	一枚	通期
4	天明八戊申年正月晦日京都大火二付諸事聞書	中尾方治	天明八年(二七八八)	紙本墨書	一冊	後期
5	花紅葉都囃上・中・下		天明八年(二七八八)		三冊	後期
6	弘化四年丹後地方上り山一件		弘化四年(二八四七)	木版墨摺	一枚	通期
7	京都出火略図		嘉永七年(二八五四)	木版合羽摺	一枚	通期
8	京都所々図絵		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	通期
9	京都大火之図		嘉永七年(二八五四)	木版合羽摺	一枚	通期
10	大坂南船場大火		嘉永五年(二八五二)	木版合羽摺	一枚	通期
11	嘉永七年大和外二か国大地震		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	前期
12	諸国珍事末代記録鑑		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	通期
13	嘉永七寅年大地震記		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	後期
14	早飛脚廻りにてくわしき所本しらべ大地震		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	後期
15	本しらべ大坂大地震大破略記		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	通期
16	本しらべ大阪大地震の次第初編		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	前期
17	嘉永七年寅十一月諸国大地震大津波并出火		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	通期
18	嘉永七年寅十一月大坂大地震大津浪		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	前期
19	嘉永七年寅十一月大坂大地震大津浪		嘉永七年(二八五四)	木版墨摺	一枚	通期
20	京都出火略図		安政五年(二八五八)	木版合羽摺	一枚	通期
21	平安大火末代囃		元治元年(二八六四)	木版多色刷	一枚	通期
22	京都大火之略図		元治元年(二八六四)	銅版多色刷	一枚	通期
23	京都大火本しらべ		元治元年(二八六四)	木版合羽摺	一枚	通期
24	京都近世大火略図		元治元年(二八六四)	錦絵	一枚	通期
25	京都大阪近世大火略図		江戸時代／明治時代 十九世紀	木版合羽摺	一枚	通期
26	京都大火記事		元治元年(二八六四)カ	木版墨摺	一枚	通期
27	本しらべ京都大火の説後編		元治元年(二八六四)	木版合羽摺	一枚	通期
28	京都大火大功記十段目抜文句		元治二年(二八六五)	木版合羽摺	一枚	通期
29	洛中大火夢物語		元治元年(二八六四)		一冊	通期
30	京大坂伏見大地震		文政十三年(二八三〇)	木版墨摺	一枚	通期
31	慶応二年京坂地方大風雨之図		慶應二年(二八六六)	木版手彩色	一枚	通期
32	慶応四戊辰年大洪水細見図		慶應四年(二八六八)	木版錦絵	一枚	通期
33	大坂・堺・伏見火災絵図		慶應四年(二八六八)	錦絵	一枚	前期
34	本しらべ城州伏見大火の図		慶應四年(二八六八)	木版合羽摺	一枚	前期
35	大阪・伏見出火の図		慶應四年(二八六八)	木版合羽摺	一枚	後期
36	大坂南堀江出火記事		享保九年(二七二四)	紙本墨書	一枚	通期

37	大坂大火騒動絵図		天保八年(一八三七)	木版合羽摺	一枚	通期
38	米高直二付大阪市中にほごし名前録後編		天保八年(一八三七)	木版墨摺	一枚	前期
39	大阪大火之図		文久三年(一八六三)カ	木版合羽摺	一枚	後期
40	大坂大火場所附		文久三年(一八六三)カ	木版墨摺	一枚	後期
41	大阪今昔三度の大火		文久三年(一八六三)	木版合羽摺	一枚	通期
42	大阪今昔四度の大火		明治四十二年(一九〇九)	活版	一枚	通期
43	大阪大火画報 第十六号		明治四十二年(一九〇九)		一冊	通期
44	嘉永年間より米相場直段并年代記書抜大新版		慶應四年(一八六八)カ	錦絵、二枚統	一枚	通期
45	嘉永三年江戸落雷の図		嘉永三年(一八五〇)	木版墨摺	一枚	通期
46	(落雷骨接泥鑊療治)	葛飾為直	嘉永三年(一八五〇)	錦絵、一部墨書	一枚	通期
47	震雷考説 全	村山正隆	安政三年(一八五六)		一冊	通期
48	家苦ばらい／ほうぼうへ逃状の事		江戸時代(安政頃カ)	木版墨摺	二枚	通期
49	明暦大火の図	山本松谷	明治三十二年(一八九九)	石版	一枚	通期
50	明暦大火回向院供養の図	山本松谷	明治三十二年(一八九九)	石版	一枚	通期
51	るいせう道しるへ上・中・下		文化八年(八一)	木版墨摺	一枚	通期
52	守礼大矢山日行寺		江戸時代 十九世紀	木版墨摺	一枚	通期
53	焼死大法会図		安政二年(一八五五)カ	錦絵、二枚統	二枚	通期
54	江戸地震施餓鬼の図	歌川芳綱	安政二年(一八五五)	錦絵	一枚	通期
55	安政見聞誌 上・中・下	仮名垣魯文筆 歌川国芳ら画	安政二年(一八五五)		三冊	通期
56	地しんの辨		安政二年(一八五五)	錦絵	一枚	通期
57	安政二卯年十月二日夜地震大花場所一覧図		安政二年(一八五五)	木版合羽摺	一枚	通期
58	安政二卯年十月二日夜地震焼場所附		安政二年(一八五五)	木版合羽摺	一枚	通期
59	安政二卯年十月二日夜地震附焼場所		安政二年(一八五五)	木版合羽摺	一枚	通期
60	関東大地震并出火		安政二年(一八五五)	木版墨摺	一枚	通期
61	安政二年大地震の絵		安政二年(一八五五)	錦絵	一枚	通期
62	大地震記事		安政二年(一八五五)	木版墨摺	一枚	通期
63	関東類焼大地震		安政二年(一八五五)	錦絵	一枚	通期
64	安政二年十月二日夜亥刻大地震焼失市中騒動図		安政二年(一八五五)	錦絵、三枚統	一枚	通期
65	四ツ目ヨリ天神川通り堤上ニテ江戸ノ方ヲ見ル図	歌川貞秀	安政二年(一八五五)	錦絵、二枚統	一枚	通期
66	安政二卯年大震大火の図		安政二年(一八五五)	錦絵	一枚	通期
67	泪如来の損像		安政二年(一八五五)カ	木版墨摺	一枚	前期
68	大坂下りなまづのかるわざ		安政二年(一八五五)	木版墨摺	一枚	前期
69	じしん百万遍		安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
70	地震百万遍		安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
71	大合戦図		安政二年(一八五五)カ	錦絵、三枚統	一枚	通期
72	地震吉凶之弁		安政二年(一八五五)カ	錦絵、三枚統	一枚	通期
73	鯨筆を震		安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	前期

74	鯨と職人たち／鯨大尽の遊び			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
75	鯨に金銀を吐かされる持丸			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	前期
76	ほね抜どぞう／なまづおなぎ大家場焼			安政二年(一八五五)カ	錦絵(二枚統のうち一枚)	一枚	通期
77	ゑんまの子のわけ			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	前期
78	なまづの力ばなし／なまづの夫婦やきもちばなし			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	前期
79	浮世辻うらなひ			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
80	即席鯨はなし			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	前期
81	地震よけのお守り札			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
82	鯨を押える鹿島大明神			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
83	神馬と鯨			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	前期
84	鯨を蹴散らす伊勢神宮神馬			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
85	打身骨抜即席御りやう治			安政二年(一八五五)カ	錦絵	一枚	後期
86	新板東海道地震双六			安政二年(一八五五)カ	木版墨摺	一枚	通期
87	大風水入場所明細書之写			安政三年(一八五六)	木版墨摺	一枚	通期
88	江戸十里四方大風出水焼失場所附			安政三年(一八五六)	木版墨摺	一枚	通期
89	呉服橋外桶町河岸つむじ風之図			安政五年(一八五八)	錦絵、二枚統	一枚	通期
90	肥前国島原之図			寛政四年(一七九二)カ	紙本着色	一枚	通期
91	島原半島之図	金井俊行		明治時代 十九世紀	紙本淡彩	一枚	通期
92	前山破裂当時の図	金井俊行		明治時代 十九世紀	紙本淡彩	一枚	通期
93	島原市街傍近現景	金井俊行		明治時代 十九世紀	紙本淡彩	一枚	通期
94	弘化丁未春三月廿四日信州大地震山瀬川塞湛水之図			弘化四年(一八四七)	木版合羽摺	一枚	3月30日～5月16日
95	弘化丁未夏四月十三日信州犀川崩激六郡漂蕩之図			弘化四年(一八四七)	木版合羽摺	一枚	通期
96	弘化丁未信濃国大地震之図			弘化四年(一八四七)	木版合羽摺	一枚	3月20日～3月28日
97	信州大地震届書写し			弘化四年(一八四七)	紙本墨書	一枚	通期
98	かわりけん	歌川国輝		弘化四年(一八四七)	錦絵	一枚	通期
99	弘化四年信州地方大地震			弘化四年(一八四七)	木版墨摺	一枚	通期
100	江戸鯨と信州鯨			弘化四年(一八四七)	錦絵、一枚統	一枚	通期
101	安芸国大水図			嘉永三年(一八五〇)カ	木版墨摺	一枚	通期
102	忘れまい沼津見立			天保十年(一八三九)	木版墨摺	一枚	通期
103	甲州身延山大地震			嘉永六年(一八五三)	木版墨摺	一枚	通期
104	越後の国大地震			文政十一年(一八一四)カ	木版墨摺	一枚	通期
105	北越震動誌			安政五年(一八五八)カ	木版墨摺	一枚	通期
106	十箇国大地震の図			嘉永七年(一八五四)	木版墨摺	一枚	通期
107	伊勢伊賀志摩近江尾張美濃大地震の図			嘉永七年(一八五四)	木版墨摺	一枚	通期
108	濃尾大地震後図	豊原国輝		明治二十四年(一八九二)	錦絵、三枚統	一枚	通期
109	濃尾大地震図	梅堂小国政		明治二十四年(一八九二)	錦絵、三枚統	一枚	通期
110	岐阜県下大地震災之統計略表	安江文五郎		明治二十四年(一八九二)	木版墨摺	一枚	通期
111	岐阜県愛知県大地震実況	小国政		明治二十四年(一八九二)	錦絵、三枚統	一枚	通期

112	尾濃大地震	寺崎廣業	明治二十四年(一八九二)	石版多色刷	一枚	通期
113	丹波国福知山洪水被害の図		明治二十九年(一八九七)	石版	一枚	通期
114	京都市民被害者に諸物品を送るの図／大津近傍洪水被害惨状の図		明治二十九年(一八九七)	石版	一枚	通期
115	両親愛子の最後を見送るの図ほか三図	山本松谷	明治三十年(一八九七)	石版	一枚	通期
116	三陸海嘯絵報	三代目長谷川貞信	明治二十九年(一八九七)	木版多色刷	一枚	通期
117	岩手県青森宮城県大海嘯画報	小国政	明治二十九年(一八九七)	錦絵、三枚統	一枚	通期
118	明治丙申三陸大海嘯之実況	小国政	明治二十九年(一八九七)	錦絵、四枚統	一枚	通期
119	越喜来の小学校教員御真影を捧げ出すの図／篝火の為に命を拾ひ得たるの図(釜石町)	山本松谷	明治二十九年(一八九七)	石版	一枚	通期
120	震災画報全	宮武外骨	大正十三年(一九二四)		一冊	前期
121	各地災害図会		明治三十二年(一九〇七)		一冊	通期
122	社会史研究第十巻第四号 日本震災史		大正十二年(一九二三)		一冊	後期
123	風俗画報第三十六号 震災記聞前号の続		明治二十四年(一九〇九)		一冊	通期
124	孝婦姑を救はんとして還て非命に終る図／危急に臨み親友に紀念を託す図	北村探僊	明治二十四年(一九〇九)	石版	一枚	後期
125	大名の奥方立返の図	山本松谷	明治三十二年(一九〇七)	石版多色刷	一枚	通期
126	弘化三年正月本郷丸山大火の時越前屋鳥を放つ図	山本松谷	明治三十二年(一九〇七)	石版多色刷	一枚	通期
127	焼跡見舞図	(隆彦繪)	明治三十二年(一九〇七)	石版多色刷	一枚	通期
128	安政二年十月江戸大地震之節火災一覽の図	小林清親	明治三十二年(一九〇七)	石版多色刷	一枚	前期
129	火災の図		大正十二年(一九二三)	絹本着色	十三枚	通期
130	帝都大震災(絵八ガキ)		大正十二年(一九二三)		二枚	通期
131	厩橋々畔の夕景／本所天神橋通り(写真)		明治四十三年(一九一〇)		一枚	通期
132	罹災者の各種風俗		明治四十三年(一九一〇)		一枚	通期
133	吾妻橋サッポロ麦酒会社附近ほか七図(絵八ガキ)		明治四十三年(一九一〇)		一枚	前期
134	痘瘡治療法		江戸時代 十九世紀	錦絵	一枚	通期
135	安政午秋頃痢流行記	仮名垣魯文	安政五年(一八五〇)	木版墨摺	一冊	通期
136	はしか毒いみ心得艸		文久二年(一八六二)	木版墨摺	三枚	後期
137	疫癘速かに治する妙薬法		文化十二年(一八一五)	木版墨摺	一枚	通期
138	流行暴瀉病療治方		安政五年(一八五〇)	木版墨摺	一枚	後期
139	流行暴瀉病療治の御触書の写		安政五年(一八五〇)	木版墨摺	一枚	前期
140	大日本数量附暴病御救人別之写		安政五年(一八五〇)	木版墨摺	一枚	通期
141	厄除わらふ門 初編・二編		文久二年(一八六二)	木版墨摺	二枚	前期
142	当時流行病療養妙伝		安政年間カ	木版墨摺	一枚	前期
143	流行癩疹やくばらい		江戸時代 十八世紀	木版墨摺	一枚	後期
144	しんぱんない物づくし		文久二年(一八六二)	木版墨摺	一枚	後期
145	癩疹養生法		江戸時代 十八世紀	木版墨摺	一枚	後期